

KAPPA組 (広島大学・安田女子大学)

平成
24年度

◎チーム紹介と活動内容

「KAPPA組」は広島大学・安田女子大学の2大学26名からなるチームです。
主な活動内容は、レクリエーションで、「いつでも、どこでも、誰とでも」をモットーに対象に合わせたゲームやスポーツなどをします。

◎活動の様子

活動教室：小方子ども教室よつばクラブ（大竹市）

日時：平成24年9月11日（火）16：30～18：00

場所：大竹市総合市民会館

参加人数：2名（大学生ボランティア）、10名（子ども）



まず初めは、じゃんけんゲームです。勝ち残った子どもたちが、自己紹介をしていきました。学生と子どもたちが仲良くなったところで、次のゲームは、ジェスチャーゲームです。2チームに分かれて、時間内に何問答えられたかを競います。回を重ねるごとに、段々慣れてきて、問題の特徴をよくとらえたジェスチャーで伝言していました。思わず吹き出してしまうジェスチャーもありました。



次は、サッカーゲームです。ボールは使わず、じゃんけんで勝ち進んでいき、ゴールキーパーまでいって勝つと点が入ります。初め、子どもたちはボールを使わないということで、どんなゲームだろうと不安な様子でしたが、始まると、すぐに「やったあ。勝ったよ」「負けた。惜しかった」と大歓声が聞こえてきました。

最後は、「グー、チョキ、パー」のうち1つを出して、自分が勝つ相手を見つけてタッチするゲームでした。

じゃんけんを使ったレクリエーションで楽しい時間を過ごしました。

○大学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 子どもたちに「会えてよかったな」「また、会いたいな」と言ってもらえるような活動ができるようにと思いながら、活動しています。
- ・ 「このゲームをした時、子どもはどう思うかな」「この動きは楽しいかな」など、その場の子どもの気持ちを読みながらゲームを進めています。
- ・ 社会の一員として自分たちにできることをすることは重要な意義のあることなので、これからも活動を続けたいと思います。

○市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 子どもたちが、とても楽しそうに活動していました。
- ・ 学生にリーダー性があり、活動の進め方が良かったです。高く評価します。
- ・ また、機会があったら教室に来てほしいと思います。

KAPPA 組 (広島女学院大学・広島大学・安田女子大学)

平成
23 年度

◎チーム紹介と活動内容

「KAPPA 組 (1) ~ (7)」は、広島女学院大学・広島大学・安田女子大学の3大学 29 名からなるチームです。

主な活動内容は、レクリエーションで、「いつでも、どこでも、誰とでも」をモットーに対象に合わせたゲームやスポーツなどをします。

◎活動の様子

活動教室：熊野町土曜くまのっこ教室

日 時：平成 23 年 7 月 16 日 (土) 10:30~12:30

場 所：熊野町民会館

参加人数：3 名 (大学生ボランティア)、43 名 (子ども)



この日は、うさぎさんの着ぐるみを着て、颯爽と登場。子どもたちは大喜びでした。子どものハートのつかみ、OKです！



1 時間の間に、「もしかめ」「命令」「無言」「骨とり」の4つのゲームを展開しました。子どもたちも大学生の流れるようなゲーム展開に、最後まで興奮していました。

○学生の皆さんからの声 (インタビュー、アンケートより)

「ワクワク学び隊」の派遣事業は、いい事業だと思います。今後、教員になったときに役に立つと思って取り組み始めました。

子どもたちはかわいいですね。今後も機会があれば、活動したいと思います。

○市町スタッフの皆さんからの声 (インタビュー、アンケートより)

子どもたちとの距離感も近く、子どもたちが楽しく興味をもって参加できていました。

決められた時間にきっちりと終わっていただくなど、プログラムがうまく構成してありました。

事業終了後も、地域の方から差し入れのあったスイカを子どもたちと一緒に食べながら遊ぶなど、子どもたちとの触れ合いを大切にしてもらいました。